

高島市小中一貫教育の目標と指標

＜高島市小中一貫教育の目標＞

子どもの発達段階と学びの連続性を重視して、確かな学力と豊かな人間性、たくましい心身を育てる。

5つの目標と18の指標

目標1 誰もが通いたくなる学校づくり

- 指標1 学校に行くのは楽しいと答える児童生徒の割合
- 指標2 中学校での生活が楽しみであると答える児童の割合
- 指標3◆ 小中交流活動や小学6年生の中学校での授業体験や部活動体験などは、中学校入学時の心配や不安を減らすことに役立ったと答える生徒の割合

目標2 豊かな学びの保障

- 指標1 課題の解決に向けて、自ら考え、自ら取り組んだと答える児童生徒の割合
- 指標2 タブレット端末などのICT機器を活用しながら、友だちと協働した学習活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりしていると答える児童生徒の割合
- 指標3 自分の考えがうまく伝わるよう、工夫して発表していると答える児童生徒の割合
- 指標4 道徳の授業で、自分の生き方についての考えを深めることができたと答える児童生徒の割合
- 指標5 外国語に興味関心をもっていると答える児童生徒の割合
- 指標6 読書が好きであると答える児童生徒の割合

目標3 子どもたちの自尊感情の醸成

- 指標1 自分にはよいところがあると答える児童生徒の割合
- 指標2 目標や将来の夢をもっていると答える児童生徒の割合
- 指標3 いじめはどんな理由があってもしてはいけないと答える児童生徒の割合

目標4 家庭・地域と連携した教育活動の推進

- 指標1 地域の人と一緒に活動に参加してよかったと答える児童生徒の割合
- 指標2 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると答える児童生徒の割合
- 指標3 スマートフォンやタブレット端末の使い方やゲームの時間などについて、家の人との約束を守っていると答える児童生徒の割合
- 指標4□ コミュニティ・スクールにおいて、豊かな学びを保障するための取組を家庭や地域と協働して行っていると答える教職員の割合

目標5 教職員の意識向上・授業改善

- 指標1◎ 小中学校のつながりを意識して授業を行っているという教職員の割合
- 指標2◎ 中学校区小中合同の研修会が、学習指導や生徒指導の改善に役立っていると答える教職員の割合

上記の指標について、小学6年生および中学1年生から3年生対象にアンケート調査を実施（12月ごろ）
（◆中学1年生対象 ◎教職員対象 □管理職、地域連携コーディネーター対象）